

電気通信大学 平成19年度シラバス

授業科目名	独語第一		
英文授業科目名	Elementary German I		
開講年度	2007年度	開講年次	1年次
開講学期	前学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法		単位数	1
科目区分	総合文化科目-言語文化科目-言語文化基礎科目 I I		
開講学科・専攻	情報通信工学科 情報工学科 電子工学科 量子・物質工学科 知能機械工学科 システム工学科 人間コミュニケーション学科		
担当教官名	長倉 誠一		
居室	非常勤講師		

公開E-Mail	授業関連Webページ
2gokyoumu@bunka.uec.ac.jp	

<b>【主題および達成目標】</b>
主題：EU最大のドイツ語文化圏への第一歩としてドイツ語を修得する。  達成目標：基本文法前半の大枠と、会話を含む基本表現を修得し、独語第二の授業に支障がない段階に達すること。

<b>【前もって履修しておくべき科目】</b>
なし。

<b>【前もって履修しておくことが望ましい科目】</b>
なし。

<b>【教科書等】</b>
教科書：『シュトラッセ・ノイ』朝日出版社  参考書：独和辞典（5万語程度以上のもの）

【授業内容とその進め方】

文法説明を中心に進める。主な文法事項は次のようだが、その定着をはかるために毎回宿題を出す。

第1回：アルファベットと発音

第2回：動詞の現在人称変化

第3回：sein動詞などの重要動詞

第4回：名詞の性と数、定冠詞

第5回：所有冠詞・否定冠詞

第6回：第1回から5回までの文法事項の練習問題

第7回：前期中間試験

第8回：時刻の表現、命令文

第9回：定冠詞類の変化、人称代名詞

第10回：前置詞、前置詞の応用

第11回：話法の助動詞、分離動詞

第12回：同上

第13回：第8回から12回までの文法事項の練習問題

第14回期末試験

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

中間試験・期末試験および平常点（宿題をこなした上での出席）の結果を次のように総合評する。成績評価 = ( (平常点 × 20%) + (中間試験 × 40%) + (期末試験 × 40%) )

追試はしない。

## 電気通信大学 平成19年度シラバス

--

### 【オフィスアワー：授業相談】

特に設けていない。それによってこれまで不都合が生じたことはない。

### 【学生へのメッセージ】

授業中に必ず理解して帰ること。必ず宿題を処理すること。そうすれば、Ende gut,alles gut（終わり良ければすべて良し）ということになる。

### 【その他】

--